

## 防災行政無線の放送が、聞こえにくい・聞き逃したときには

### ◇防災情報テレホンガイド

防災行政無線で放送した内容等をご案内しています。

046-822-3900



### ◇防災情報メール

携帯電話やパソコンなどに、メールで防災行政無線の情報をお届けしています。配信される情報を①通常文、②ひらがな・カタカナ文、③英文の3種類から選んで登録できます。

登録用アドレス……[bousai-yokosuka@raiden.ktaiwork.jp](mailto:bousai-yokosuka@raiden.ktaiwork.jp)

登録の手続きが書かれたメールが届きますので、その内容をご覧ください。

☆バーコード認識機能がついた携帯電話の場合は、右のQRコードで登録用アドレスが読み取れます。



### ◇t v k データ放送

t v k (テレビ神奈川) のデータ放送で防災情報メールの内容をご覧ください。

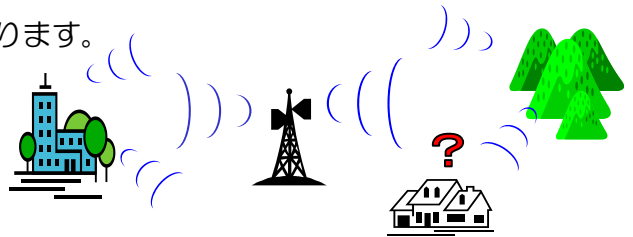
- ①デジタルテレビでt v kを選局しリモコンの「d」ボタンを押します。
- ②データ放送画面左側の「マイタウン情報」を選びます。
- ③画面右側の「防災関係情報」を選びます。



【Q1】何を放送しているのか聞きとりにくいのですが？

【回答】防災行政無線はスピーカーからの音声による放送のため、谷間やビルの多い地域では、音の反響などにより聞こえづらい場合があります。

このため、設置から現在までスピーカーの方向や音声出力の調整、隣接する防災行政無線の時間差放送を行い、改善を図っております。



また、現在の住宅環境（防音対策や冷暖房の効率化による気密性の向上）や、放送時の気象条件（雨音、風音など）により、毎日放送しているチャイム放送のように良好に聞こえない場合があります。

【Q 2】避難勧告など避難情報が聞こえるか不安なのですか？

【回答】避難を必要とする災害の種別や規模に応じた、適切な情報提供を行います。

ミサイルによる武力攻撃や大津波警報など、広い地域で避難や屋内退避が必要な非常事態の緊急情報はサイレンを吹鳴してから放送を行います。

又、崖崩れのように狭い範囲での避難情報は消防・警察及び行政センターと連携して、効率的・効果的な広報を実施します。

【Q 3】チャ임放送の時間や回数はどうやって決めているのですか？

【回答】ミュージックチャ임放送は時報としてではなく、防災行政無線が正常に作動しているかどうかの点検のために放送しています。

ミュージックチャ임の放送時間や回数については、教育委員会との協議により、子どもたちの帰宅の目安となる時間として、次の時間に放送しています。

・夏時間（4月～9月）は午後5時　・冬時間（10月～3月）は午後4時

【Q 4】防災行政無線以外での情報入手方法はどのようなものがあるのですか？

【回答】気象情報の主な入手方法は次のとおりです。

- ◇ テレビ・ラジオの速報
- ◇ 地上デジタル放送のデータ放送（dボタン）
- ◇ 防災情報テレホンガイド（046-822-3900）
- ◇ NTTの177
- ◇ 気象庁のホームページ (<http://www.jma.go.jp/>)

※ また、いざというときの防災情報はFMブルー湘南でも放送されます。

スマートフォンをお持ちの方はインターネットラジオで聞くこともできます。



### 【お知らせ】 緊急地震速報の放送について

横須賀市では、気象庁が市内の最大震度5弱以上の揺れを予想して、揺れの到達までに一定の時間がある場合に、防災行政無線からの放送を行います。

報知音（NHKのホームページ <http://www.nhk.or.jp/bousai/> で確認できます）が聞こえたら、大きな揺れが来る前に身を守る行動をとりましょう。

- （家の中では） 頭を守る、家具から離れる、慌てて外に飛び出さない
- （エレベーターでは） 全てのボタンを押して近くの階でおりる
- （屋外では） 塀から離れる、落ちてくるものに注意
- （運転中は） ハザードランプをつけて減速、急ブレーキをかけない

横須賀市市民安全部危機管理課 防災行政無線担当

電話 046(822)8357

ファックス 046(827)3151

E-mail [ps-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp](mailto:ps-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp)